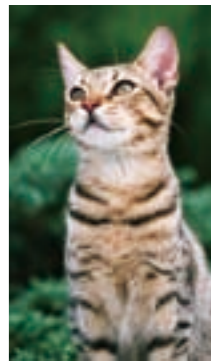
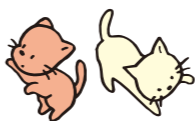


猫の適正飼養を
お願いします



最近、猫に関して多くのお電話をいただきます。
・捨て猫がいる。
・無責任にエサを与える。
・公共施設などの芝生広場・砂場・遊具などの利用者からフンの後始末をして欲しい。



動物をかわいがり、また飼い主のいない猫の命を何とか助けたいという気持ちはとても大切です。しかし、一時的な感情や衝動的な動機のみで飼ったり、飼い主のいない猫に無責任にエサを与えると、不幸な命を増やすことになり、罪のない猫たちの立場は、ますます悪くなってしまう。
「人と動物の共生」のために、猫が好きでない人や猫を飼っていない人の立場へも配慮した適正飼養をお願いします。
■飼いに守って欲しいこと
・飼っている猫は絶対に『捨てない』。

薬物乱用根絶について



国連では、地球規模で拡大する麻薬などの薬物乱用問題に取り組むため、「新国連薬物乱用根絶宣言」を採択しました。平成31年(2019年)までの根絶を目指しています。

薬物乱用を追究するために、ご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】

県庁業務課

☎099(286)2804

【問合せ】

川薩保健所

☎0996(23)3165

「また歩こう
そんな気になる
道がいい」

8月は「道路ふれあい月間」です。これは、道路を広く美しく安全に保つことを目的として、自治会単位で道路敷地内の草刈りや空缶回収などの道路愛護作業を行い、これを通じて道路の役割および重要性を再認識していただくものです。

皆さまのご協力をよろしくお願いします。

【問合せ】

本庁建設維持課建設管理G(内線3333)および各

支所産業建設課
珠算検定試験

【時】10月25日(日)

【所】川内商工会議所2階 大ホール

*都合により変更する場合があります。

【受験料】

1級 2040円

2級 1530円

3級 1330円

4級 6級 920円

7級 10級 820円

【申込期間】8月24日(月)～9月16日(水)

【申込方法】電話

【申込・問合せ】川内商工会議所総務課

☎0996(22)2267

販売士(2級)検定試験

【時】10月7日(水)

【所】川内商工会議所2階 大ホール

*都合により変更する場合があります。

【受験料】

5500円

【申込期間】8月21日(金)～9月10日(木)

【申込方法】電話

【申込・問合せ】川内商工会議所総務課

☎0996(22)2267

保健センターで実施する保健事業

地域	月日	時間	内容
川内	8/25(火)	9:00～9:20	母子健康手帳交付
		10:00～11:30	健康相談(成人・母子)
樋脇	9/2(水)	9:00～9:20	母子健康手帳交付
		10:00～11:30	健康相談(成人・母子)
入来	9/2(水)	9:30～11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)
東郷	9/2(水)	9:30～11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)
祁答院	9/2(水)	9:30～11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)

＝問合せ＝

- 本庁市民健康課(すこやかふれあいプラザ内) ☎0996(22)8811
- 樋脇支所市民生活課健康福祉G ☎0996(37)3111
- 入来支所市民生活課健康福祉G ☎0996(44)3111
- 東郷支所市民生活課健康福祉G ☎0996(42)1111
- 祁答院支所市民生活課健康福祉G ☎0996(55)1111

ふるさと満喫
～入来地域八重地区編～



「宇宙に一番近いまち」入来町。その中でも宇宙に一番近い場所が、八重地区です。地区内の八重山高原には、天の川銀河地帯作りを進める国立天文台の電波望遠鏡があります。2003年に発見された小惑星には「イリキ」と名前が付けられました。
また、八重山高原までの道のりは、季節の花樹や景観が目を楽ませてくれ、ほおをなでる風や空気の違いが体感でき、豊かな自然に包み込まれて行く旅でもあります。市街地から県道42号を入来方面に走り、市比野入口交差点を右折して入る八重地区は、温泉付き住宅地の水戸、岩ツツジなど草花の見どころ神岡、山桜咲く八重、蛍飛び交う赤仁田の4自治会からなります。
しかし、現在の優しい自然とは違って変わって、終戦直後は、それは過酷なもので、電気も水道もなく、道路すらない山林

薩摩川内市の屋根ともいえる八重山高原(標高530m)があり、二ホンジカも生息する自然豊かな八重地区。健康で明るく住みよいまちづくりを目指しています。

第43回

原野でした。そこを切り開き、道なき所に道をつけたのが、入植者を中心としたこの地区の先達の方々です。特に驚かされるのは、地区住民らが自分の手で「*」もつ作業により、敷地開きから始め、八重小学校まで造り上げたということです。残念ながら、昭和56年で閉校となりましたが、その跡地には現在の八重地区「コミュニティセンター」が建ち、地区住民の活動の拠点となっています。そして、同じ敷地内にある「拓魂」の碑と八重小校歌が当時のすさまじい開拓者精神を後世に伝えています。
「八重のうた」として歌い継がれている校歌の一部を紹介します。
眠る沃野を 拓きゆく 開拓だましい
抱きつつ 私たちは たくましく
力も強く 進みましよう

* 1…竹や縄などを網状に編み、四隅につり綱を2本ずつ付け、そのつり綱で作った輪に棒を通し、前後2人で担いで使う。土木作業時の石や砂の運搬に使用。

自然と地区行事

現在の八重地区は、世帯数64戸、高齢化率53%と厳しい現実ながら、地区民全員で、元旦の拜賀式をはじめ、炭焼き、地区清掃作業、八重山高原星物語、夏祭り、村づくり敬老運動会、ふれあいいきいきサロン、文化祭など多くの行事に取り組んでいます。
先に開催した「ホテルを見に行こう」の準備では、地区民が協力し、ペットボトルの灯籠70個を作製したり、おにぎりを煮しめの弁当を作る中で、お互いのきずなを深めました。また、夜の本番では、神戸からの修学旅行生など、地区内外からの参加があり、みんなで幻想的な舞を楽しみました。
棚田の水面に映る夕日の色、流れる水の音、ほおをなでる風など八重の自然は人々の五感に働き掛け、行事などを盛り立ててくれます。こんな八重地区に、ぜひ、遊びにお越しください。



毎年8月16日に行われている夏祭りの様子です。空くじなしの抽選会も楽しみの一つです。



地区文化祭での一コマです。大変楽しい生涯学習の発表の場となっています。



地区の活性化に向け、年1回炭焼きを行っています。



村づくり敬老運動会の様子。4自治会対抗で競います。



山桜

コミュニティセンターグラウンドにある貴重な山桜です。花びらが散る様子などとても風情があります。



「拓魂」の碑

コミュニティセンターの敷地内にある、地区の歴史を刻んだ「拓魂」の碑。



コミュニティセンター

地区の皆さんの寄り所として活用されているコミュニティセンター。



天文台

天文台敷地で開催される八重山高原星物語の様子。環境地域づくり部会(高原村)が参加しています。